



洋式化されたトイレ（イメージ）

Q

小学校トイレ改修事業について



太田 忠芳 議員

A

設計額に応じた入札方式にて執行する

質問一 入札方式は。市内建設業者の現状は。

二 下請の労働者・職人などに適正な賃金を保障してほしい。

三 建設業退職金共済制度を周知徹底し、下請労働者・職人、一人親方に至るまで証紙貼付の保障を。

答弁一（市長） 設計額が3000万円以上の工事を一般競争入札同額未滿を指名競争入札としており、設計額に応じた方式で執行する。児童の学習環境に配慮し、4校を分割した発注も検討する。

平成29年3月1日現在の競争入札参加資格者名簿に登録されている市内業者は、14者である。入札参加者に配付する「入札参加者の遵守事項」の中で、下請けや建材等の発注に当たっては、市内業者を選定する努力を求めている。

二 同遵守事項において、下請代金の支払い等の適正な履行や下請における雇用管理等への指導を行い、元請・下請の対等な体制に努めるよう周知している。

三 同遵守事項において、建設業退職金共済組合への加入と証紙の貼付を周知し、下請業者に対する制度説明と掛金相当額の下請代金への算入を要請している。

◎その他の質問

一 市職員の待遇について

二 再びマイナンバーについて



A

子育て支援を総合的に進めていく

Q

「少子化」克服への処方箋(家族支援編)

杉田 恭之 議員



質問一 家族の重要性や大切さについての授業は。

二 子どもが3人以上の家族や親に対する主な支援は。

三 つるがしま版「パパママカード」の発行を。

答弁一（教育長） 児童・生徒には、家庭科や道徳などの授業を通して

し、発達段階に応じた教育を行っている。これにより、家庭生活を営む上で自分の果たす役割を考え、家族の一員として自覚を持って積極的に協力していくことの大切さを学んでいる。

二（市長） 3人以上の子どもがいる多子世帯に対しては、保育所

の保育料の様々な軽減措置を実施している。また、幼稚園においても、第3子については、一定の所得以下であれば、就園奨励費により保育料を実質無料にするなどの軽減措置を実施している。

三 埼玉県のパパママ応援ショップ優待カードの協賛店は、29年1月現在で約2万店あり、市内では193店である。また、本年4月からは全国で使用が可能となる。

現行カードの利便性が大きく向上していることから、つるがしま版パパママカードの発行については考えていない。引き続き、現行カードの周知を図るとともに、利用者の利便性の向上に努めたい。